

## 2022 年度交通騒音・振動調査結果について

### 1 自動車騒音・道路交通振動

#### (1) 自動車騒音

##### ア 環境基準達成状況

主要道路の評価区間 1,183区間で評価を行い、評価区間内の全戸数476,417戸中462,648戸で環境基準を達成し、達成率は97.1%でした。

※ 環境基準：人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準。  
評価区間の道路端から50メートルの範囲内の全ての住居等について騒音レベルの推計を行うことにより、環境基準の達成戸数や達成率を把握。

(ア) 調査期間 2022年4月から2023年3月まで

(イ) 調査機関 愛知県及び県内全38市

(ウ) 調査結果

年度	評価区間数	全評価戸数	環境基準達成戸数	環境基準達成率
2022	1,183	476,417	462,648	97.1%
2021	1,175	471,637	458,422	97.2%

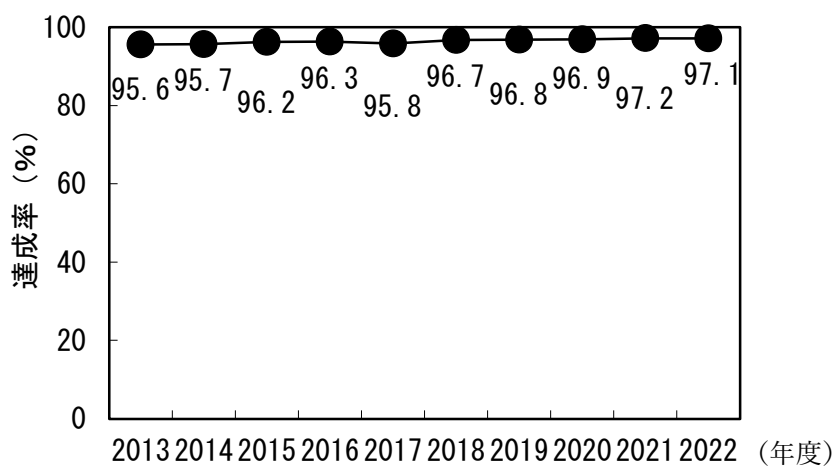


図1 自動車騒音に係る環境基準達成率の経年変化

## イ 要請限度超過状況

主要道路の調査地点118地点中8地点で要請限度を超過しました。

※ 要請限度:要請限度を超えることにより、道路周辺の生活環境が著しく損なわれると認められるとき、市町村長が公安委員会に措置をとるよう要請する際の限度(数値)。  
県及び市町村が、騒音の懸念される地点を選んで調査。

(ア) 調査期間 2022年4月から2023年3月まで

(イ) 調査機関 愛知県及び県内17市5町1村

(名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、小牧市、東海市、大府市、知立市、日進市、東郷町、豊山町、飛島村、東浦町、武豊町及び幸田町)

(ウ) 調査結果

年度	調査地点数	要請限度超過地点数	要請限度を超過した割合
2022	118	8	6.8%
2021	131	7	5.3%

## (2) 道路交通振動

### ア 要請限度超過状況

主要道路の調査地点46地点の全地点で、要請限度を下回りました。

(ア) 調査期間 2022年5月から2023年3月まで

(イ) 調査機関 愛知県及び県内9市

(豊橋市、岡崎市、一宮市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、東海市及び知立市)

(ウ) 調査結果

年度	調査地点数	要請限度超過地点数	要請限度を超過した割合
2022	46	0	0%
2021	52	0	0%

## (3) 今後の対応

県及び市町村は引き続き、監視を行い、環境基準の達成状況及び要請限度の超過状況を把握していきます。

また、自動車騒音の環境基準達成に向けて、国、県等の機関がそれぞれの役割の下に、自動車からの騒音を低減させる発生源対策、低騒音舗装や環境施設帯の整備等の道路構造対策など、総合的な自動車環境対策を進めていきます。

## 2 新幹線鉄道騒音・振動

### (1) 新幹線鉄道騒音に係る環境基準達成状況

調査地点75地点中60地点で環境基準を達成し、達成率は80.0%でした。

- (ア) 調査期間 2022年5月から2022年11月まで
- (イ) 調査機関 愛知県及び県内4市（名古屋市、豊橋市、岡崎市及び一宮市）
- (ウ) 調査結果

年度	調査地点数	環境基準達成地点数	環境基準達成率
2022	75	60	80.0%
2021	78	59	75.6%

### (2) 新幹線鉄道振動に係る指針値達成状況

調査地点30地点の全地点で、指針値を達成しました。

※ 新幹線鉄道振動に係る指針値：緊急に振動源対策及び障害防止対策等を講じることが必要とされている新幹線鉄道振動の指針値（70デシベル）。

- (ア) 調査期間 2022年5月から2022年11月まで
- (イ) 調査機関 愛知県及び県内3市（名古屋市、豊橋市及び岡崎市）
- (ウ) 調査結果

年度	調査地点数	指針値達成地点数	指針値達成率
2022	30	30	100%
2021	30	30	100%

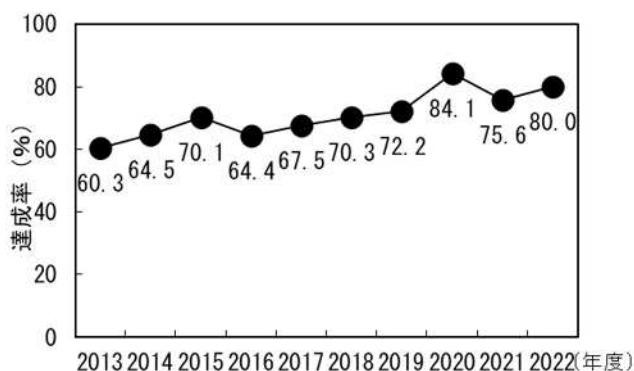


図2 新幹線鉄道騒音に係る環境基準達成率の経年変化

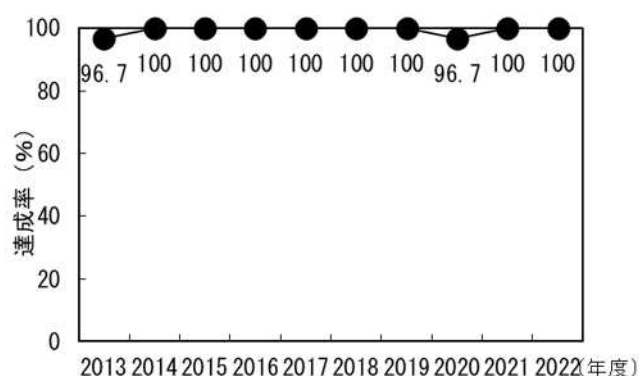


図3 新幹線鉄道振動に係る指針値達成率の経年変化

### (3) 今後の対応

県及び関係市は引き続き、監視を行い、騒音に係る環境基準及び振動に係る指針値の達成状況を把握していきます。

また、県は毎年度、新幹線鉄道事業者に騒音対策の実施を要望しており、事業者は引き続き、車両対策や防音壁の取替、レール削正等の地上対策を進めていくこととしています。

### 3 航空機騒音

#### (1) 県営名古屋空港の航空機騒音に係る環境基準達成状況

調査地点16地点中11地点で、環境基準を達成しました。

(ア) 調査期間 2022年4月から2023年3月まで

(イ) 調査機関 愛知県及び県内2市（名古屋市、春日井市）

(ウ) 調査結果

年度	調査地点数	環境基準達成地点数	環境基準達成率
2022	16	11	68.8%
2021	16	9	56.3%

#### (2) 中部国際空港の航空機騒音に係る環境基準達成状況

調査地点5地点の全地点で、環境基準を達成しました。

(ア) 調査期間 夏季（2022年5月から7月まで）及び

冬季（2023年1月から2月まで）

(イ) 調査機関 愛知県

(ウ) 調査結果

年度	調査地点数	環境基準達成地点数	環境基準達成率
2022	5	5	100%
2021	5	5	100%

県営名古屋空港

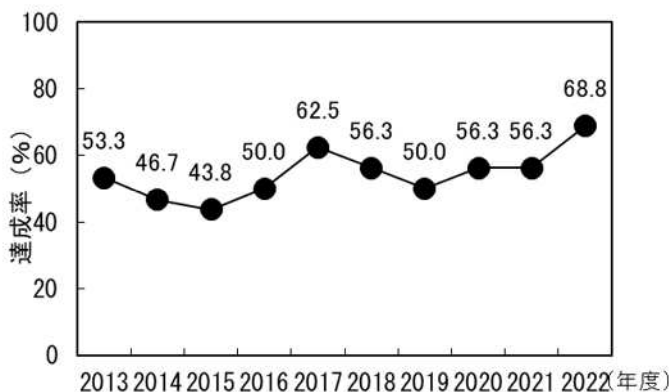


図4 航空機騒音に係る環境基準達成率の経年変化

中部国際空港

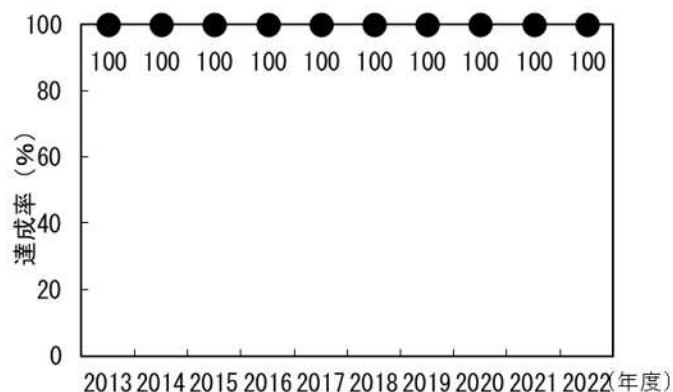


図5 航空機騒音に係る環境基準達成率の経年変化

#### (3) 今後の対応

県及び関係市は引き続き、監視を行い、環境基準の達成状況を把握していきます。

また、県営名古屋空港では、引き続き、運用時間（午前7時～午後10時）外の利用禁止、騒音に配慮した運航方式の徹底等の発生源対策とともに、周辺環境対策事業を実施していきます。